

パンチ工業 (6165)

連結通期 (百万円)		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	EPS (円)	DPS (円)	BPS (円)
FY03/2016		36,755	1,986	1,666	1,249	112.9	25.0	1,265
FY03/2017		36,648	1,990	1,874	1,375	125.0	26.0	1,293
FY03/2018会予		38,000	2,200	2,100	1,400	127.7	27.0	-
FY03/2017	前年比	(0.3%)	0.2%	12.5%	10.1%	-	-	-
FY03/2018会予	前年比	3.7%	10.5%	12.0%	1.8%	-	-	-
連結半期 (百万円)		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	EPS (円)	DPS (円)	BPS (円)
1Q-2Q FY03/2017		17,846	841	791	549	-	-	-
3Q-4Q FY03/2017		18,802	1,149	1,082	826	-	-	-
1Q-2Q FY03/2018会予		19,120	1,130	1,120	735	-	-	-
3Q-4Q FY03/2018会予		18,880	1,070	980	665	-	-	-
1Q-2Q FY03/2018会予	前年比	7.1%	34.3%	41.4%	33.7%	-	-	-
3Q-4Q FY03/2018会予	前年比	0.4%	(6.9%)	(9.5%)	(19.5%)	-	-	-

出所：会社データ、弊社計算

1.0 決算速報 (2017年5月16日)

中期経営計画に沿った業績動向

2017年5月11日、金型部品の製造及び販売を内外で展開するパンチ工業は、2017年3月期の実績を発表した。売上高が前年に対して微減に留まったことが明らかになったものの、ここでは為替が円高に振れたことが大きな影響を及ぼしている。為替の影響を除いた場合、増収率8.5%である。また、既存の中期経営計画(2017年3月期～2021年3月期)の前提との比較では、想定に沿った業績推移である。為替の影響を除くと大幅な増収を達成した中国などの拠点における売上総利益率が向上した一方、付加価値の大きい内製品などの受注が増加し工場の稼働率が上昇した。このため、微減収にもかかわらず営業利益は微増を達成している。

一方、ベトナム工場の本格稼働を通じた生産性の向上や米国での販売拠点の設立を通じた拡販施策などが、順調な進捗を示している。両者などが本格的に期間損益にプラス影響を及ぼすことが期待されている2019年3月期から2021年3月期に向けては、年間平均で増収率6.4%、増益率14.5%が計画されている。弊社では、5月23日(火)に開催が予定されている同社の決算説明会に出席する一方、その後に同社の経営陣との取材を行うことを予定している。また、ここでの内容に鑑みて、新規に同社のレポートを立ち上げることを計画している。

2017年3月期決算説明会

- 日時：2017年5月23日(火) 17:15～18:15
 会場：日本証券アナリスト協会 第3セミナールーム(東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル3階)
 登壇者：代表取締役社長 CEO 武田 雅亮、取締役 CFO 村田 隆夫
 申込受付：[決算説明会参加のお申込み\(アナリスト協会HP\)](#)

IR窓口：経営戦略室 広報課長 松田 隼人 (03 5753 3130 info-corp@punch.co.jp)

2.0 会社概要

金型部品の製造及び販売を内外で展開

商号	パンチ工業株式会社 Web サイト I R 情報 株価情報	
設立年月日	1975 年 3 月 29 日	
上場年月日	2012 年 12 月 20 日 : 東京証券取引所第 1 部 (証券コード : 6165)	
資本金	2,897 百万円 (2017 年 3 月末)	
発行済株式数	11,061,200 株、自己株式内数 100,049 株 (2017 年 3 月末)	
特色	<ul style="list-style-type: none">● 金型部品で国内 2 位● 主力の中国では 8,000 社の顧客基盤を持ち、最大級の市場シェア● 特注品などの製造に強み	
事業内容	・ 金型用部品事業	
代表者	代表取締役社長 CEO 武田 雅亮	
主要株主	エム・ティ興産 9.9%、森久保 有司 7.5% (2017 年 3 月末)	
本社	東京都品川区	
従業員数	連結 4,097 名、単体 968 名 (2017 年 3 月末)	

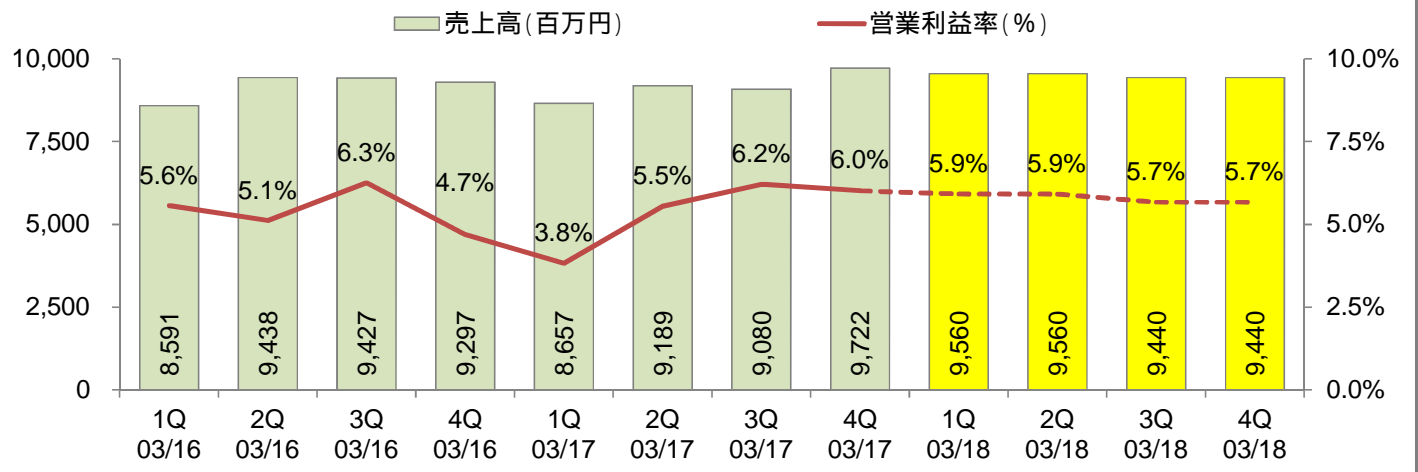
出所 : 会社データ

3.0 業績動向

2017年3月期

2017年3月期は、売上高 36,648 百万円（前年比 0.3%減）、営業利益 1,990 百万円（0.2%増）、経常利益 1,874 百万円（12.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益 1,375 百万円（10.1%増）での着地となった。また、営業利益率 5.4%（0.03%ポイント上昇）である。

売上高及び営業利益率



出所：会社データ、弊社計算（2018年3月期の四半期予想：半期会社予想を単純に按分）

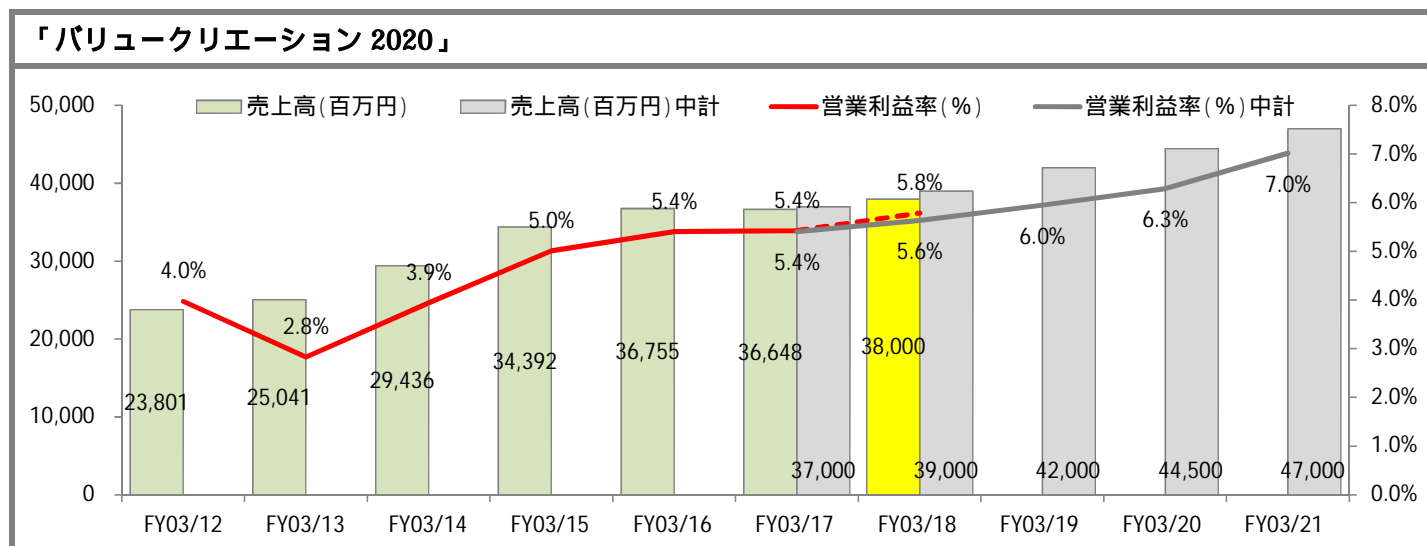
当初の会社予想との比較では、売上高で 352 百万円（1.0%）下振れ、営業利益で 10 百万円（0.5%）下振れ、経常利益で 61 百万円（3.2%）下振れ、親会社に帰属する当期純利益で 25 百万円（1.8%）下振れである。実質的には、当初の会社予想の前提に沿った業績動向であると考えられよう。従って、2017年3月期を初年度とする既存の中期経営計画の前提に対しても同様である。

第2四半期累計期間の実績発表（2016年11月10日）と同時に、一旦、当初の会社予想に対する下方修正が公表されている。2016年4月14日に発生した熊本地震の影響もあってか、日本国内の主要な顧客への販売が想定を下回り、第1四半期には、想定外の売上高及び損益の調整が発生している。また、海外事業が想定を超える円高の発生による下押し圧力を受けたことも下方修正の要因として挙げられている。ただし、第4四半期においては、売上高 9,722 百万円（前年同期比 4.6%増）、営業利益 585 百万円（34.2%増）、営業利益率 6.0%（1.3%ポイント上昇）と、業績動向が強含んで推移したため、ほぼ当初の会社予想で想定されていた通りの着地となった。

一方、通期の地域別の動向においては、日本国内で売上高 15,903 百万円(前年比 1.7%増)、中国で売上高 17,428 百万円(2.1%減)、その他の地域で売上高 3,317 百万円(0.2%増)である。同社としての売上高の 43.4%を占めた日本国内においては、足元においても家電関連の売上高が軟調に推移しているものの、半導体関連の売上高が通期を通して好調に推移した。また、自動車関連の受注が回復基調にあるとのことである。同社としての売上高の 47.6%を占めた中国では、円が人民元に対して 14%増価(1 人民元 = 19.21 円 → 16.56 円)したことが大きなマイナス影響を及ぼした。為替の影響を除けば、増収率 13.5%と好調な推移である。自動車関連の売上高が牽引役となった一方、付加価値の大きい戦略製品も伸長したとのことである。また、2018 年 3 月期に対する会社予想の前提においては、円が人民元に対して 3%増価(1 人民元 = 16.56 円 → 16.00 円)することが前提として織り込まれている。

2018年3月期会社予想

2018年3月期に対する会社予想では、売上高 38,000 百万円（前年比 3.7%増） 営業利益 2,200 百万円（10.5%増） 経常利益 2,100 百万円（12.0%増） 親会社株主に属する当期純利益 1,400 百万円（1.8%増）が見込まれている。また、営業利益率 5.8%（0.4%ポイント上昇）である。一方、以上に関しても中期経営計画の前提に沿った業績動向である。



出所：会社データ、弊社計算

2016年3月11日、同社は中期経営計画「バリュークリエーション 2020」（2017年3月期～2021年3月期）を公表している。経営目標として掲げられているのは、最終年度である2021年3月期に対して、売上高 47,000 百万円以上、営業利益 3,300 百万円（営業利益率 7.0%）以上、当期純利益 2,300 百万円以上を達成することである。2016年3月期の実績を起点とすると一方、2021年3月期に売上高 47,000 百万円及び営業利益 3,300 百万円が達成されると想定した場合、年間平均で増収率 5.0%、増益率 10.7%である。また、当初の2年間に於いて増収率 3.0%、増益率 5.2%であるのに対して、その後の3年間に向けては、増収率 6.4%、増益率 14.5%が織り込まれている。

初年度である2017年3月期においては、ベトナム工場の本格稼働開始（2016年10月）に引き続いて、米国販売拠点の設立（2016年12月）と、中長期的な高収益事業の推進に向けての複数の施策が実施されている。また、2017年4月には、米国の販売拠点による営業が開始されている一方、ベトナム工場においてはグループ生産体制を最適化するための施策が着実に進捗しているとのことである。そして、2019年3月期よりこれらの施策による効果が期間損益に本格的に寄与し始める見通しである。以上が、中期経営計画において、増収率及び増益率が、時間の経過と共に加速していくことが前提として織り込まれている主因である。

一方、株主還元に対して積極的な姿勢を示す同社は、配当性向 30%の達成を目標として掲げている。中期経営計画の前提及び2017年3月末の発行済株式数に鑑みれば、2021年3月期に対して年間配当金 62.4 円以上が示唆される（2,300 百万円×30%÷11.0 百万株）。2018年3月期に対して予定されている年間配当金 27.0 円（配当性向 21.1%）との比較では、年間配当金が 2.3 倍以上となる。

4.0 財務諸表

損益計算書（四半期累計、四半期）

損益計算書 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 03/2016	2Q累計 03/2016	3Q累計 03/2016	4Q累計 03/2016	1Q 03/2017	2Q累計 03/2017	3Q累計 03/2017	4Q累計 03/2017		
売上高	8,591	18,030	27,458	36,755	8,658	17,846	26,926	36,648		(106)
売上原価	6,203	13,110	19,869	26,577	6,330	12,923	19,477	26,457		(120)
売上総利益	2,388	4,919	7,588	10,178	2,327	4,922	7,449	10,191		+13
販売費及び一般管理費	1,910	3,959	6,037	8,191	1,996	4,081	6,044	8,201		+9
営業利益	477	960	1,550	1,986	331	841	1,405	1,990		+3
営業外損益	(39)	(29)	(246)	(320)	0	(49)	(64)	(116)		+203
経常利益	438	931	1,304	1,666	330	791	1,340	1,874		+207
特別損益	(3)	(4)	(4)	(10)	(4)	(5)	(14)	(44)		(33)
税金等調整前純利益	434	926	1,299	1,656	325	786	1,325	1,830		+174
法人税等合計	99	202	387	411	119	238	418	459		+48
非支配株主に帰属する純利益	-	-	(3)	(4)	(1)	(1)	(2)	(5)		(1)
親会社株主に属する当期純利益	335	723	915	1,249	207	549	909	1,375		+126
売上高伸び率	-	-	-	-	+0.8%	(1.0%)	(1.9%)	(0.3%)		-
営業利益伸び率	-	-	-	-	(30.7%)	(12.5%)	(9.4%)	+0.2%		-
経常利益伸び率	-	-	-	-	(24.7%)	(15.0%)	+2.8%	+12.5%		-
親会社株主に属する当期純利益伸び率	-	-	-	-	(38.1%)	(24.1%)	(0.6%)	+10.1%		-
売上総利益率	27.8%	27.3%	27.6%	27.7%	26.9%	27.6%	27.7%	27.8%		+0.1%
販売管理費売上高比率	22.2%	22.0%	22.0%	22.3%	23.1%	22.9%	22.4%	22.4%		+0.1%
営業利益率	5.6%	5.3%	5.6%	5.4%	3.8%	4.7%	5.2%	5.4%		+0.0%
経常利益率	5.1%	5.2%	4.8%	4.5%	3.8%	4.4%	5.0%	5.1%		+0.6%
親会社株主に属する当期純利益率	3.9%	4.0%	3.3%	3.4%	2.4%	3.1%	3.4%	3.8%		+0.4%
法人税等合計 / 税金等調整前純利益	23.0%	21.9%	29.8%	24.8%	36.6%	30.3%	31.6%	25.1%		+0.3%

損益計算書 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 03/2016	2Q 03/2016	3Q 03/2016	4Q 03/2016	1Q 03/2017	2Q 03/2017	3Q 03/2017	4Q 03/2017		
売上高	8,591	9,438	9,427	9,297	8,658	9,188	9,080	9,722		+424
売上原価	6,203	6,906	6,759	6,707	6,330	6,593	6,553	6,979		+271
売上総利益	2,388	2,531	2,668	2,589	2,327	2,594	2,526	2,742		+152
販売費及び一般管理費	1,910	2,048	2,078	2,153	1,996	2,085	1,962	2,156		+3
営業利益	477	483	589	436	331	509	564	585		+149
営業外損益	(39)	10	(217)	(73)	0	(48)	(15)	(51)		+22
経常利益	438	493	372	362	330	461	548	533		+171
特別損益	(3)	(1)	0	(5)	(4)	0	(9)	(29)		(23)
税金等調整前純利益	434	491	372	356	325	461	539	504		+147
法人税等合計	99	102	184	23	119	119	180	41		+17
非支配株主に帰属する純利益	-	-	(3)	(1)	(1)	0	0	(3)		(1)
親会社株主に属する当期純利益	335	388	191	334	207	341	359	466		+132
売上高伸び率	-	-	-	-	+0.8%	(2.6%)	(3.7%)	+4.6%		-
営業利益伸び率	-	-	-	-	(30.7%)	+5.6%	(4.3%)	+34.2%		-
経常利益伸び率	-	-	-	-	(24.7%)	(6.4%)	+47.2%	+47.3%		-
親会社株主に属する当期純利益伸び率	-	-	-	-	(38.1%)	(12.0%)	+88.2%	+39.6%		-
売上総利益率	27.8%	26.8%	28.3%	27.9%	26.9%	28.2%	27.8%	28.2%		+0.4%
販売管理費売上高比率	22.2%	21.7%	22.0%	23.2%	23.1%	22.7%	21.6%	22.2%		(1.0%)
営業利益率	5.6%	5.1%	6.3%	4.7%	3.8%	5.5%	6.2%	6.0%		+1.3%
経常利益率	5.1%	5.2%	4.0%	3.9%	3.8%	5.0%	6.0%	5.5%		+1.6%
親会社株主に属する当期純利益率	3.9%	4.1%	2.0%	3.6%	2.4%	3.7%	4.0%	4.8%		+1.2%
法人税等合計 / 税金等調整前純利益	23.0%	20.9%	49.6%	6.6%	36.6%	25.9%	33.4%	8.1%		+1.5%

出所：会社データ、弊社計算

貸借対照表（四半期）

貸借対照表 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 03/2016	2Q 03/2016	3Q 03/2016	4Q 03/2016	1Q 03/2017	2Q 03/2017	3Q 03/2017	4Q 03/2017		
現金及び預金	2,852	2,932	2,842	3,235	3,003	3,797	2,910	3,280	+44	
受取手形及び売掛金	10,555	11,406	10,725	10,614	10,672	10,025	10,250	11,468	+853	
たな卸資産	4,057	3,828	3,974	3,721	3,640	3,469	3,526	3,787	+66	
その他	776	610	275	303	410	585	844	613	+310	
流動資産	18,241	18,778	17,818	17,875	17,727	17,878	17,532	19,150	+1,274	
有形固定資産	7,944	7,983	7,792	7,696	8,073	8,165	8,210	8,669	+972	
無形固定資産	1,620	1,558	1,292	1,322	1,380	1,240	1,171	1,242	(79)	
投資その他の資産合計	307	296	247	443	402	311	342	389	(53)	
固定資産	9,872	9,838	9,331	9,462	9,856	9,717	9,723	10,301	+839	
資産合計	28,114	28,616	27,150	27,337	27,584	27,596	27,256	29,451	+2,114	
支払手形及び買掛金他	3,995	4,044	3,970	3,860	4,305	4,874	4,667	4,287	+427	
短期借入金	3,995	4,641	4,076	3,550	3,913	3,519	4,004	4,346	+795	
その他	2,956	2,358	2,228	3,040	3,056	2,722	2,375	3,090	+50	
流動負債	10,946	11,044	10,276	10,451	11,275	11,116	11,047	11,724	+1,273	
長期借入金	2,176	2,053	1,913	1,794	1,643	2,805	2,616	2,460	+666	
その他	757	764	812	1,092	1,145	1,088	1,071	1,089	(2)	
固定負債	2,933	2,817	2,725	2,886	2,788	3,894	3,688	3,550	+663	
負債合計	13,879	13,862	13,001	13,338	14,064	15,010	14,736	15,275	+1,937	
株主資本	11,810	12,199	12,252	12,586	12,655	12,951	13,131	13,598	+1,012	
その他合計	2,424	2,555	1,896	1,413	864	(365)	(611)	578	(835)	
純資産	14,235	14,754	14,148	13,999	13,519	12,585	12,520	14,176	+176	
負債純資産合計	28,114	28,616	27,150	27,337	27,584	27,596	27,256	29,451	+2,114	
自己資本	14,230	14,748	14,142	13,988	13,509	12,575	12,509	14,167	+179	
有利子負債	6,171	6,695	5,990	5,344	5,557	6,325	6,620	6,807	+1,462	
ネットデット	3,318	3,763	3,147	2,108	2,553	2,527	3,710	3,526	+1,417	
自己資本比率	50.6%	51.5%	52.1%	51.2%	49.0%	45.6%	45.9%	48.1%	(3.1%)	
ネットデットエクイティ比率	23.3%	25.5%	22.3%	15.1%	18.9%	20.1%	29.7%	24.9%	+9.8%	
ROE(12ヵ月)	-	-	-	8.9%	8.1%	7.9%	9.3%	9.8%	+0.9%	
ROA(12ヵ月)	-	-	-	5.9%	5.6%	5.4%	6.3%	6.6%	+0.7%	
在庫回転日数	239	107	73	51	210	98	66	52	-	
当座比率	122%	130%	132%	133%	121%	124%	119%	126%	-	
流動比率	167%	170%	173%	171%	157%	161%	159%	163%	-	

出所：会社データ、弊社計算

キャッシュフロー計算書（四半期累計）

キャッシュフロー計算書 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 03/2016	2Q累計 03/2016	3Q累計 03/2016	4Q累計 03/2016	1Q 03/2017	2Q累計 03/2017	3Q累計 03/2017	4Q累計 03/2017	
営業活動によるキャッシュフロー	-	(742)	-	3,187	-	858	-	1,785	(1,402)
投資活動によるキャッシュフロー	-	(509)	-	(1,159)	-	(995)	-	(2,770)	(1,610)
営業活動CF + 投資活動CF	-	(1,252)	-	2,028	-	(137)	-	(984)	(3,013)
財務活動によるキャッシュフロー	-	(610)	-	(1,901)	-	1,125	-	1,199	+3,101

出所：会社データ、弊社計算

Disclaimer

ここでの情報は、ウォールデンリサーチジャパンが当該事業会社の発信する「IR情報」を中立的かつ専門的な立場から要約して、レポート形式にまとめたものである。「IR情報」とは、すなわち当該事業会社に係る 弊社との個別取材の内容、 機関投資家向け説明会の内容、 適時開示情報、 ホームページの内容等である。

商号： 株式会社ウォールデンリサーチジャパン

本店所在地： 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-12-4-1110 クイーンズパレス東京中央

URL: www.walden.co.jp

E-mail: info@walden.co.jp

電話番号： 03 (3553) 3769